



診療部長就任のご挨拶

国家公務員共済組合連合会 名城病院診療部長

岩間 芳生

この度3月1日付けで診療部長を拝命いたしましたので、ご挨拶申し上げます。

平成4年に循環器科に赴任し早22年になります。あっという間でした。その間、特にインターベンション^{*1}を中心とした循環器診療に無我夢中で携わり、平成13年に新棟での診療がはじまり救急外来の拡充にともない救急部も担当し救急医療にも力を入れてまいりました。まだまだ不十分ですが、ここまで来られたのも周りの多くの方に助けていただいたおかげです。この場をお借りして御礼申し上げます。

この間、医療を取り巻く状況は大きく変化してきました。質の高い安全な医療の提供が求められ、安心して任せられる納得のいく医療が期待されています。地域との連携も以前と比べてはるかに密接になっています。新臨床研修制度がはじまり、研修医を育て社会に送り出すことが期待されています。また、DPC^{*2}が導入され、より効率の良い医療が求められています。

このような厳しい状況の中で名城病院が今後も地域の患者さんや医療機関の方から親しまれ、信頼され、選ばれる病院であり続ける

には何が必要でしょうか。日々進歩し高度化する医学、医療の中で、私たち一人ひとりがそれぞれの持ち場でプロフェッショナルとして技術を磨きサービスの向上に努めることが何より重要なことと思います。より高みを目指して診療レベルを上げていかねばなりません。加えて大切なことはチームワークです。一人一人がばらばらのことをやっているのでは1+1が2どころか1以下にもなりかねません。多くの職種の人が共通の目標に向かって動けば1+1が3にも4にもなるでしょう。名城病院は規模の点からはお互いのコミュニケーションがとりやすい環境にあります。

伊藤院長の下、皆様のご指導ご支援をいただきながら精一杯頑張っていく所存でありますので、なことぞよろしく願いいたします。

^{*1} インターベンション… 病気に対する治療法の一つで、主に皮膚に開けた直径数ミリの穴からカテーテルと呼ばれる細いチューブを血管に挿入し行う治療法
^{*2} DPC… 入院患者さんの症状をもとに、処置等の内容に応じて定められた1日あたりの定額の点数をもとに医療費の計算を行う方式

名城病院の理念

1. より良い医療をより安全に提供することは、私たちの使命です。
2. 私たち職員は、プロ意識を持ってそれぞれの技術とサービスを向上させ、医療の質と安全の管理に最大限の努力を払います。
3. 私たちは、患者さんの権利を尊重し、最もふさわしい、納得の行く医療を行います。
4. 私たちは、地域社会と協力して人々の健康と福祉の向上に奉仕します。
5. 私たちは、病む人には安らぎと満足を、職員には働きやすさと誇りの得られる病院をめざします。

以上のとおり、病院の果たすべき使命とあるべき姿を認識し、皆さんに「親しまれ、信頼され、選ばれる病院」であるように、常に努力します。

患者さんの権利

名城病院は患者の皆さんの権利を尊重します。

1. 安心して最善の医療を受ける権利を尊重します。
(適切な医療を受ける権利)
2. 治療に関する情報を知り、説明を受ける権利を尊重します。
(知る権利)
3. 治療に関する方法を自己の意思で決定する権利を尊重します。
(自己決定の権利)
4. 個人の情報が保護される権利を尊重します。
(プライバシーが保護される権利)

これらの権利を守り発展させるため、患者の皆さんは私たちと協力し、医療に参加していただきます。
(医療に協力する責任)

整形外科／脊椎脊髓センターの紹介

当科は、平成16年に脊椎脊髓センターとなりました。

この10年間、来院して下さる脊椎疾患(背骨の病気)の患者さんは年々増加し、昨年(平成25年)は900件弱の脊椎手術を行いました。これは全国でも有数の症例数であります。

しかし、背骨の病気は手術ばかりが治療法ではありません。治療は、あくまでも安静をとったり薬を飲んだり、リハビリテーションを行ったりといった保存療法(手術をしない治療法)が基本です。

背骨は日常生活で常に使用している大変動き者の臓器なので、その使い方によっては早く壊れてきたり、痛みを生じたりすることがあります。

我々が患者さんを診療する上で一番重要視しているのは、個々の患者さんの背骨の形や動き、姿勢を観察して症状を出している原因を考えること、その上で適切な動き方、姿勢などの

指導を行うことであります。

そのためには、背骨の詳しい情報が必要です。実際の診察に加え、レントゲン写真、MRIなどの各種画像検査が診断の助けになります。手術が必要な場合や診断が難しい時には、入院して脊椎造影という精密検査まで行うことがあります。

しかし、これら従来の検査法ではなかなか観察できなかったことがあります。

それは、立った状態での頭のてっぺんから足の先までの形を画像評価することでした。背骨は脚、骨盤の上に乗ってますし、背骨の上には頭が乗っています。

患者さんの中には、背骨だけではなく膝や股関節が悪い方もたくさんおられます。その方達は、背骨だけを診ていては病態の核心にたどりつけません。

このことは、世界中の背骨を専門とする医者のなかで問題でした。

この問題を解決するためにフランスでEOS(イオス)という画像診断機器が開発されました。これは、まさに頭のてっぺんから足の先まで1枚のレントゲン写真で撮像でき、3次元画像にもできるという画期的な機器です。

欧米では既に使用され、有効性が報告されてきています。

新しい医療機器の導入に慎重な日本においても今年になり認可され、4月に日本最初のEOSが当院に設置されます。

実際に使用して、効果を検証するのはこれからですが、非常に少ない被爆量で多くの情報が得られると期待しています。今回、新規導入のEOSも十分に活用して、これまで以上に背骨の患者さんにとって有効な診療ができるように努力して参ります。

これからも整形外科/脊椎脊髓センターをよろしくお願いたします。



EOS(イオス)撮像機器の外観

立ったまま撮像します



EOS(イオス)で撮像された画像

頭のてっぺんから足の先まで一度に撮像できます
3次元画像をつくることもできます

6階病棟

6階病棟棟長
畔柳美佳

6階病棟紹介

6階病棟は、循環器科・心臓血管外科・泌尿器科の病棟でCCU3床を有しています。循環器センターとして24時間救急患者の受け入れを行い、緊急のカテーテル治療や心臓血管外科手術にも対応しています。私たちは、急性期の慌ただしい中でも患者さんへの説明と笑顔を忘れず、安全な医療を提供することを大切にしています。

入院患者さんの中で多くを占める心筋梗塞や狭心症、心不全、不整脈等の疾患では、緊急入院を余儀なくされます。患者さんから、「なぜこんなに安静にし



てなさいいけないの?」という質問をよくされますが、安静にすることが治療のひとつでもあります。また、患者さんは持続点滴や酸素、心電図モニターなどがつけられ、日常とはかけ離れた環境の変化にストレスを受けやすい状況にあります。そのような中で少しでも患者さんのストレスが緩和し病状が改善するよう、私たち看護師は、個々

の患者さんの病態を理解し、訴えをお聞きして状況に合った援助ができるよう努めています。また、より専門的な知識・技術の習得のため、毎月、勉強会とBLS*講習会を行いスキルアップに励んでいます。

今後もスタッフ一人一人が自己研鑽を積み、医師・看護師だけでなく患者さんに関わる多職種連携を密にして質の高いチーム医療を提供できるよう努力していきたいと思ひます。

BLS… Basic Life Support (一次救命処置)の略称。急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行う応急手当てのこと。

新任ドクター紹介

よろしくおねがいいたします



呼吸器内科

後藤大輝 ごとう だいき

本年度より名城病院呼吸器内科で勤務させて頂くこととなりました後藤大輝です。肺癌、肺炎、肺気腫、喘息をはじめとする呼吸器疾患において、最善の治療が行えるように頑張っていきたいと考えております。宜しくお願いします。



循環器科

吉田亮人 よしだ あきひと

この4月から名城病院の循環器科に勤務することになりました吉田亮人と申します。高血圧、心不全、狭心症や心筋梗塞などの治療を中心に、地域の皆様のお役に立てるよう頑張っていりますので、宜しくお願いします。



循環器科

佐藤慈子 さとう しげこ

この4月より循環器科に赴任しました佐藤慈子と申します。以前は愛知医科大学病院の方で5年間勤務しておりました。心筋梗塞や心不全などの緊急性の高い疾患の治療を含め皆様のお役に立てるよう頑張らせて頂きますので宜しくお願い致します。

よろしくおねがいいたします

研修医紹介



池山賢樹 いけやま よしき



伊在井理絵 いざい りえ



小谷佑佳 こたに ゆか



佐々木彩乃 ささき あやの



谷口賢 たにぐち さとる



宮川祐実 みやがわ ゆみ



山田輝子 やまだ てるこ

お知らせ

平成 25 年 10 月 3 回目の病院機能評価認定 ☆☆☆ を受けました。

病院機能評価とは 医療を見つめる第三者の目。
それが病院機能評価です。

病院機能評価は、(財)日本医療機能評価機構が設定した評価基準に基づき、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価調査者(サーベイヤー)が中立・公平な立場にたって、所定の評価項目に沿って病院の活動状況を評価します。

病院機能評価の審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」です。

すなわち認定病院は、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、常日頃努力している病院であると言えます。

(公益財団法人 日本機能評価機構ホームページより)



病院機能評価認定証

名城病院は、財団法人日本医療機能評価機構が行っている病院機能評価を受審し、平成15年10月に認定を受けました。その後、平成20年10月に初回更新をし更に平成25年10月に新しくなった基準で3回目の認定をいただくことができました。名城病院は、同機構の認定病院として患者さんに親しまれ、信頼され、選ばれる病院をめざして努力していきます。今後とも皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

[評価結果] http://www.report.jcqhc.or.jp/jcqhc/pdf_download.php?documentid=10545

編集



先日、思い立って兵庫県朝来市にある竹田城跡に行ってきました。日の出前に城の全景が見える藤和峠に到着すると、すでに先客がいて大きくて高そうなカメラがセットされていました。お話をしてみると、近くに住む方が昔から竹田城跡を撮っているそう。今までに撮った写真を見せていただきながらお話をきいていると、なんと第5回朝来市「全国“天空の城・竹田城跡”」フォトコンテストで朝来市長賞をとった人！偶然の出会いや天空の城の堂々とした姿にひたすら感動する旅でした。

M. Y

後記

名城病院診療等のご案内 [ホームページはこちら http://www.meijohosp.jp](http://www.meijohosp.jp)

診療科目
内 科・循環器科・小 児 科 (小児循環器)
外 科・整形外科・心臓血管外科・脳神経外科
皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼 科
歯科口腔外科・神経内科

診察受付時間
[新 患 受 付] 午前 8 : 30 ~ 11 : 30 まで
[再 来 受 付] 午前 8 : 00 ~ 11 : 30 まで

面 会 時 間
[一 般] 午後 0 : 30 ~ 8 : 00 まで
[新 生 児] 午後 0 : 30 ~ 8 : 00 まで (授乳時間を除く)
[I C U] 午後 0 : 30 ~ 4 : 30 まで
(家族のみ) 午後 5 : 00 ~ 8 : 00 まで

※生花の病室への持込は、感染予防のためご遠慮願います。

診 療 案 内 [休 診 日] 土曜日・日曜日・祝日
年 末 年 始 (12月29日~1月3日)

所 在 地 〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-3-1
TEL (052) 201-5311 FAX (052) 201-5318

お問合せは、
・ 午後の診療等、詳しくは、医事課まで (内線 2132)
・ 病診連携に関しては、病診連携室まで (内線 2151)
医療機関の方へ
・ 医療福祉に関しては、医療福祉相談室まで (内線 5105)



名城病院は、病院機能評価の認定を受け、よりよい医療を提供できるよう努力しています。



日本医療機能評価機構